

モニつう

育み
つなぐ
青森の笑顔



モニ太郎

モニつうとは、“モニタリング+通信”のこと。

環境放射線等の調査結果をお知らせし、自分たちの住むまちの環境を考える人が
一人でも多くなることをめざす、青森県の広報誌です。

The 80th JAPAN GAMES



2026年1月31日(土)～2月8日(日)



公益財団法人日本スポーツ協会／文部科学省／青森県
公益財団法人日本スケート連盟／公益財団法人日本アイスホッケー連盟／JAFPO／JAFPO 関係者 入会費／JAFPO

The 80th JAPAN GAMES



2026年2月14日(土)～2月17日(火)



公益財団法人日本スポーツ協会／文部科学省／青森県
公益財団法人日本スキー連盟／JAFPO／JAFPO 関係者 入会費／JAFPO



青の煌めき あおもり 国スポ・障スポ公式マスコット「アップリット君」

2026年1月 青の煌めきあおもり国スポ冬季大会が開幕します

Contents

- p.1 原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング結果
- p.5 東通原子力発電所に係る環境放射線モニタリング結果
- p.7 リサイクル燃料備蓄センターに係る環境放射線モニタリング結果

- p.8 東通原子力発電所温排水影響調査結果
- p.9 青森県原子力防災訓練をおこないました
- p.10 環境放射線等モニタリングのしくみ



青森県

<https://www.pref.aomori.lg.jp/>



原子燃料サイクル施設に係る 環境放射線等モニタリング結果

令和7年度第1四半期(令和7年4月～6月)の調査結果



空間放射線

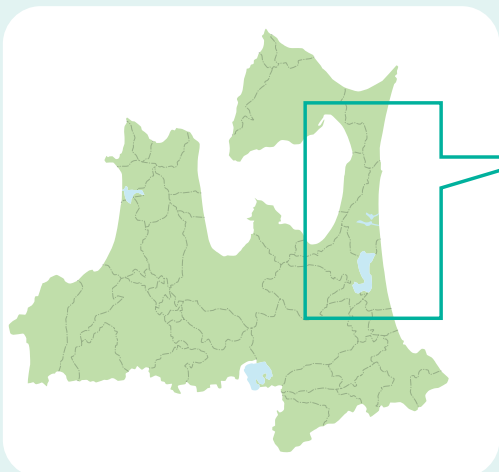
空間放射線には、宇宙から降りそそいでくるもの(宇宙線)や、大地などからのものがあります。宇宙線の量は、緯度によって差がありますが、同じ場所であればほとんど変わりありません。また、大地などからの放射線の量は、地質の違いなど場所によって差があります。

さらに、同じ場所であっても、気象条件などによって変動し、特に、雨や雪が降ると一時的に高くなります。また、雪が積もっている冬の間は、大地からの放射線がさえぎられるため、平均的に低くなります。

空間放射線量率

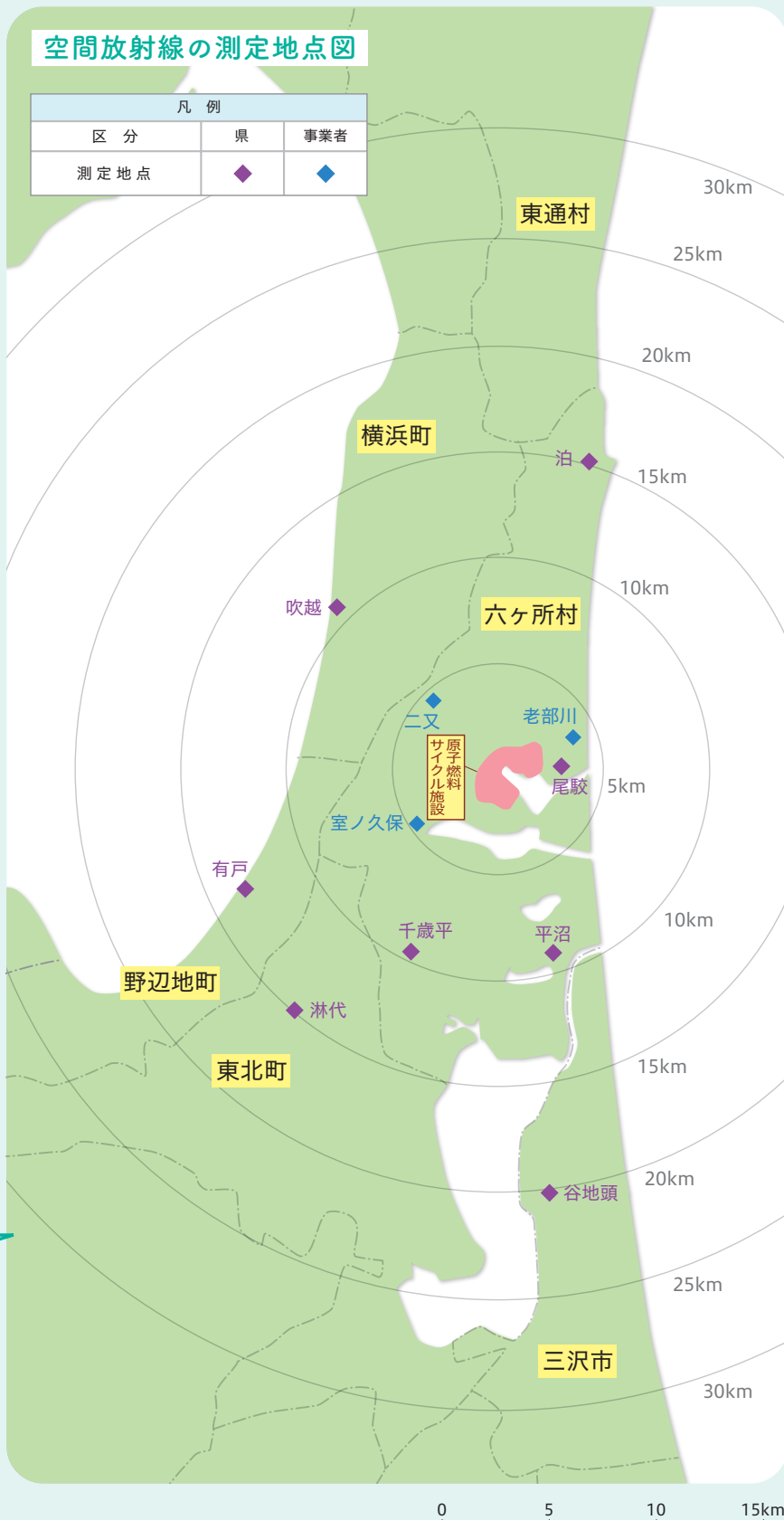
1時間当たりの空間放射線量を表します。

この調査で使用している測定器は、エネルギーの高い宇宙線を除くようにしているため、グラフに示している空間放射線量率は、主に大地などからの放射線によるものです。



空間放射線の測定地点図

凡 例		
区 分	県	事業者
測定地点	◆	◆

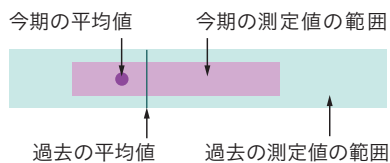


令和7年4月～6月の調査結果は、「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議評価委員会」で審議され、「これまでと同じ水準であった。原子燃料サイクル施設からの影響は認められなかった。」と評価されました。

グラフの見方

過去の測定値：
令和2～令和6年度の測定値

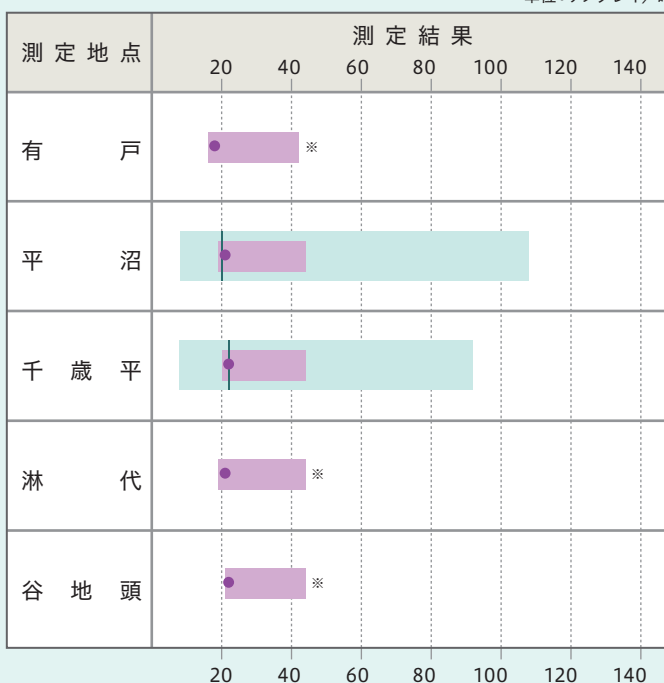
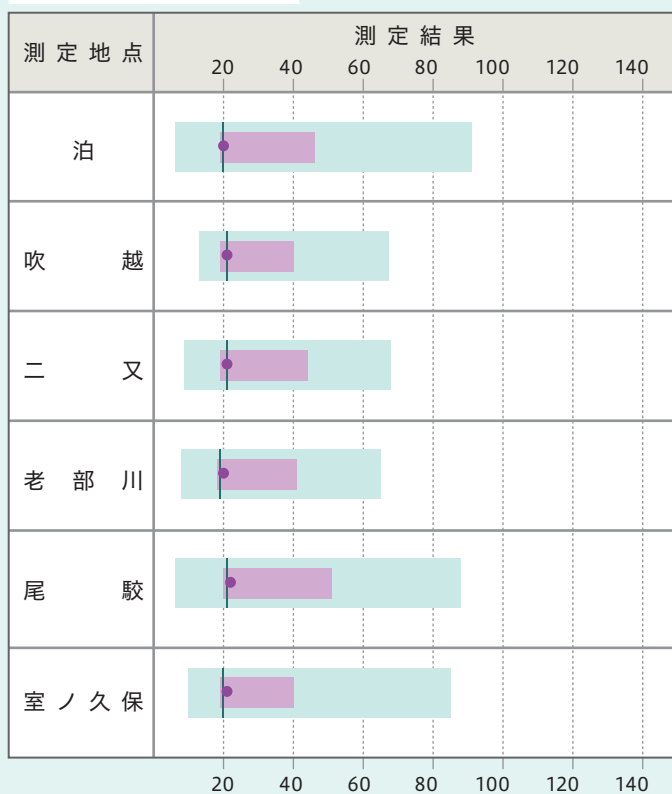
[空間放射線量率]



紫色で示されているのが
今期の結果で、
水色で示されているのが
過去の結果だよ！

空間放射線量率

単位：ナノグレイ/時



※令和7年4月から測定を開始しています。
過去の測定値の範囲は、1年以上データを蓄積した時点で掲載します。

モニ太郎の なるほど豆知識



私とお勉強
しましょ

災害備蓄とは？ ①

災害が発生し、電気・水道・ガスなどのライフラインが断たれ、外部からの支援が届くまでの期間であって生活できるように、日頃から食料や生活用品等を備えておくことです。

青森県災害備蓄指針においても、家庭における備蓄を「最低3日分、推奨1週間分」としています。

このような備蓄は、原子力災害時に屋内退避する(自宅等の屋内にとどまる)場合にも、役立ちます。

<備えておきたい食料> ●水(飲料水、調理用) ●主食(レトルトご飯、アルファ化米、カップ麺など)
●主菜(レトルト食品、冷凍食品、肉や魚の缶詰など) ●果物の缶詰 ●加熱せずに食べられるもの(かまぼこ、チーズなど) ●栄養補助食品 ●菓子類(チョコレートなど) ●調味料(塩・しょうゆなど)

アレルギーを持っている人は、アレルギー対応食品も備えておきましょう。

これらの食料は、普段から少し多めに買い置き、消費期限が短くなったら日常生活の中で消費しましょう。消費した分を買い足すことで常に一定量備蓄することができます。

青森県防災ハンドブック「あおりおまもり手帳」を基に作成

あおり
おまもり手帳の
詳細はこちらを
ご覧ください。



青森県
災害備蓄指針の
詳細はこちらを
ご覧ください。



青森県防災ハンドブック
公式マスコットキャラクター
「おまもり」



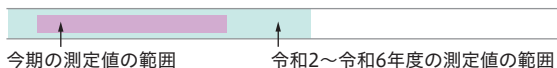
原子燃料サイクル施設に係る 環境放射線等モニタリング結果

令和7年度第1四半期(令和7年4月～6月)の調査結果

環境試料中の放射能

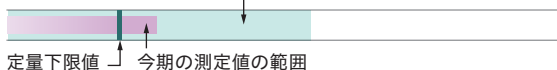
グラフの見方

①大気浮遊じん(全アルファ放射能/全ベータ放射能)の場合



検出限界以下の測定値は0として表示しています。
大気浮遊じん中の全アルファ及び全ベータ放射能については、測定条件(採取空気量等)が変動するため、計数誤差の3倍を検出限界として設定しています。

②その他の場合



定量下限値未満の測定値が含まれる場合、定量下限値未満の範囲をグラデーションで表示しています。定量下限値とは、測定条件や精度を一定の水準に保つため、試料・測定項目ごとに定めているものです。

※気体状ベータ放射能については、令和2～6年度の測定値の範囲。また平成23年3月に発生した東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の事故の影響と考えられる測定値は、過去の測定値の範囲には含まれていません。

環境試料の採取地点図



ベクレル(Bq): 放射能

放射能は放射線を出す能力のことで、放射能を持つ物質を放射性物質といいます。放射能の強さは1秒間に壊変する原子核の数で表され、ベクレルという単位を用います。私たちの体にも放射性物質が含まれており、例えば、体重60kgの人の体には、炭素-14が約2,500ベクレル存在します。



災害備蓄とは? ②


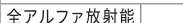
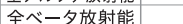
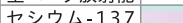
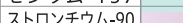
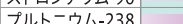
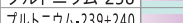
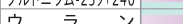

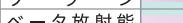
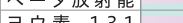
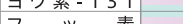
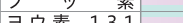

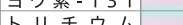
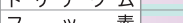
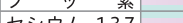
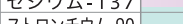
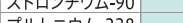
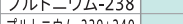

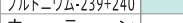

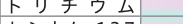
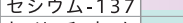
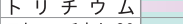
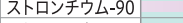
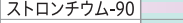
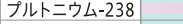

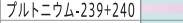









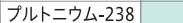
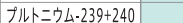
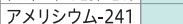
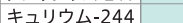



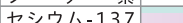
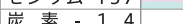
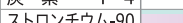
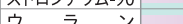


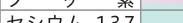
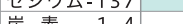

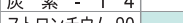
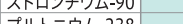
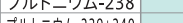
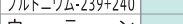



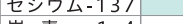
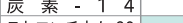
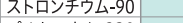
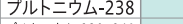

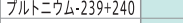


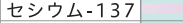
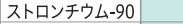

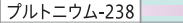



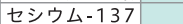
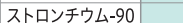
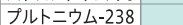

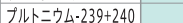
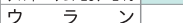


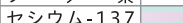
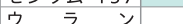
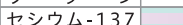
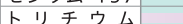

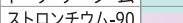
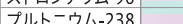
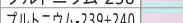
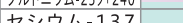
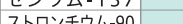

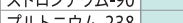
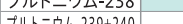
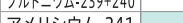
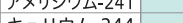
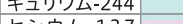
食料のほか、生活に必要な物資も日頃から準備しておきましょう。

- 情報収集 ラジオ、乾電池
- 停電対策 懐中電灯、マッチ、ライター、ろうそく
- 調理用品
カセットコンロ、ガスボンベ、食品用ラップ、紙皿、紙コップ、スプーン
- 衛生用品
マスク、トイレ用ペーパー、簡易トイレ、生理用品 など

- 救急用品 救急薬品、常用している薬
- 生活用品
生活用水(断水時の水洗トイレ用など)、ポリタンク(生活用水の運搬・保存用)、ビニール袋、ガムテープ、ほうき、ちりとり、ヘルメット、ロープ、工具、消火器

モニ太郎の なるほど豆知識

私とお勉強
しましょ

	試料の種類	採取時期	記号	測定結果										単位		
				0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	400					
六ヶ所村及び周辺地域	大気浮遊じん	4、7、10、1月		全アルファ放射能											ベクレル/立方メートル	
				全ベータ放射能												
				セシウム-137												
				ストロンチウム-90												
				プルトニウム-238												
				プルトニウム-239+240												
				ウラン												
	大気(気体状)	連続		ベータ放射能											キロベクレル/立方メートル	
				ヨウ素-131											ミリベクレル/立方メートル	
				フッ素											ビーピービー	
				ヨウ素-131												
	大気(粒子状)	連続		トリチウム											ミリベクレル/立方メートル	
	大気(水蒸気状)	毎月		フッ素											マイクログラム/立方メートル	
	大気(気体状・粒子状)	4、7、10、1月 毎月		セシウム-137												
				ストロンチウム-90												
				プルトニウム-238												
				プルトニウム-239+240												
	降下物	年間		ウラン											ベクレル/平方メートル	
				トリチウム												
				セシウム-137												
				ストロンチウム-90												
	雨	水	毎月	プルトニウム-238												
				プルトニウム-239+240												
				ウラン												
				トリチウム											ベクレル/リットル	
	陸水	7、10月 (河川水)		セシウム-137											ミリベクレル/リットル	
				トリチウム											ベクレル/リットル	
		4、7、10、12月 (湖沼水)		ストロンチウム-90												
				ストロンチウム-90												
		4、7、10、1月 (水道水、井戸水)		プルトニウム-238											ミリベクレル/リットル	
				プルトニウム-239+240												
	陸土	7、10月 (河底土) 10月 (湖底土)		ウラン											ミリグラム/リットル	
				フッ素												
				セシウム-137												
				セシウム-137												
				ストロンチウム-90												
		7月 (表土)		ヨウ素-129											ベクレル/キログラム乾	
				プルトニウム-238												
				プルトニウム-239+240												
				アメリカシウム-241												
セシウム-137														ベクレル/キログラム乾		
ウラン																
牛乳(原乳)	4、7、10、1月		フッ素											ミリグラム/キログラム乾		
			セシウム-137													
			炭素-14													
精米	収穫期1回		ストロンチウム-90											ベクレル/リットル		
			ウラン													
			フッ素											ミリグラム/リットル		
			セシウム-137													
			炭素-14													
野菜	収穫期1回 (ハクサイ、 キャベツ、 ダイコン、 ナガイモ、 パレイシヨ)		ストロンチウム-90											ベクレル/キログラム生		
			プルトニウム-238													
			プルトニウム-239+240													
			ウラン													
			フッ素											ミリグラム/キログラム生		
牧草・ デントコーン	収穫期2回 (牧草) 収穫期1回 (デントコーン)		セシウム-137											ベクレル/キログラム生		
			ストロンチウム-90													
			プルトニウム-238													
			プルトニウム-239+240													
			ウラン											ミリグラム/キログラム生		
ワカサギ・ シジミ	漁期1回		フッ素											ベクレル/キログラム生		
			セシウム-137													
			ストロンチウム-90													
				プルトニウム-238												
			プルトニウム-239+240													
			ウラン													
			フッ素											ミリグラム/キログラム生		
松葉	4、10月		セシウム-137											ベクレル/キログラム生		
			ウラン													
海水	4、7、10、1月		セシウム-137											ミリベクレル/リットル		
			トリチウム											ベクレル/リットル		
			ストロンチウム-90													
			プルトニウム-238													
			プルトニウム-239+240											ミリベクレル/リットル		
海底土	10月		セシウム-137													
			ストロンチウム-90													
			プルトニウム-238											ベクレル/キログラム乾		
			プルトニウム-239+240													
			アメリカシウム-241													
海産生物	漁期1回 (イカ、ホタテ、アワビ、 ヒラメ・メカニ、ウニ、コンブ) 第1～4四半期(ヒラメ) 第1、3四半期(チガイイ) 第2、4四半期(ムラサキガイ等)		セシウム-137													
			トリチウム											※ヒラメのみ		
			ストロンチウム-90											ベクレル/キログラム生		
			プルトニウム-238													
			プルトニウム-239+240													



東通原子力発電所に係る 環境放射線モニタリング結果

令和7年度第1四半期（令和7年4月～6月）の調査結果

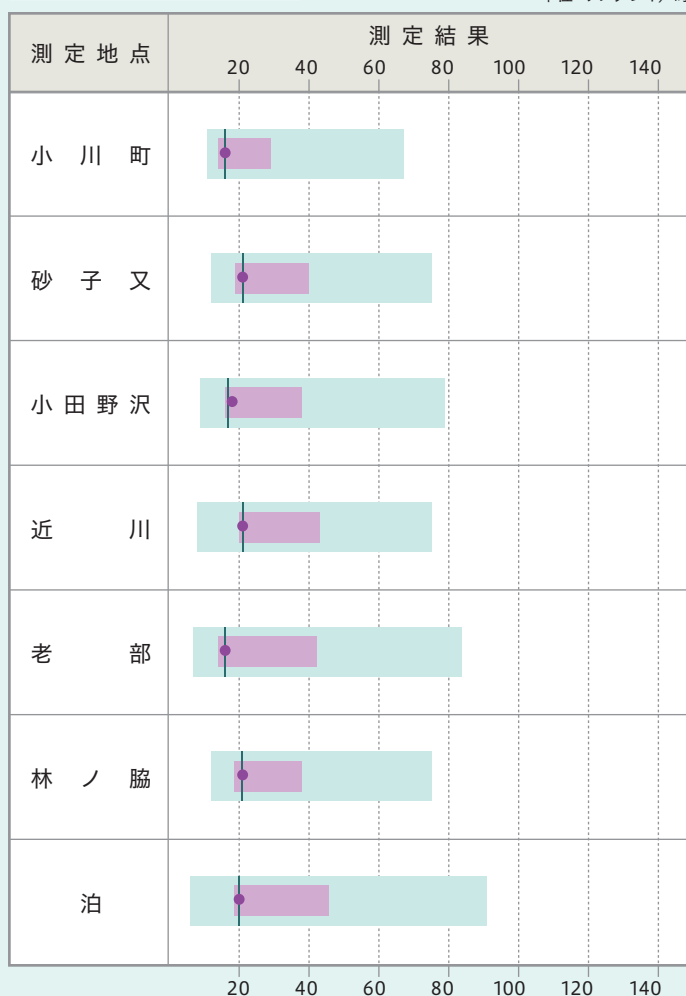


令和7年4月～6月の調査結果は、「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議評価委員会」で審議され、「これまでと同じ水準であった。東通原子力発電所からの影響は認められなかった。」と評価されました。

空間放射線

空間放射線量率

単位：ナノグレイ/時



グラフの見方は、空間放射線はp.2、環境試料中の放射能はp.3をご覧ください。

空間放射線の測定地点図

凡 例		
区 分	県	事業者
測定地点	◆	◆

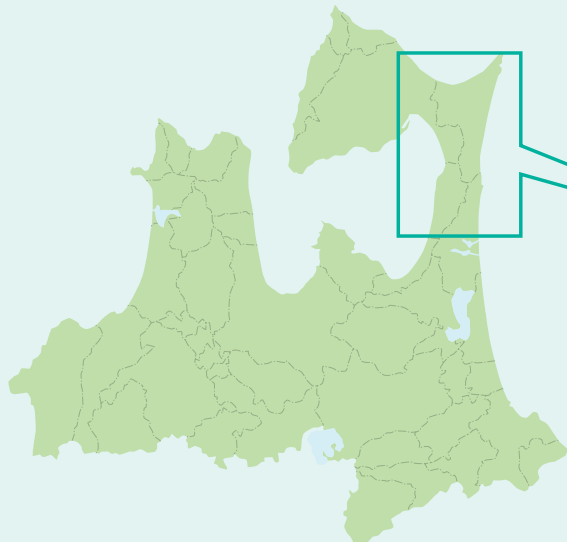


0 5 10 15km



環境放射線モニタリングは
全国で行われています。


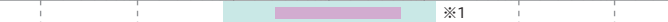




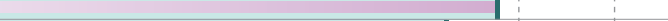





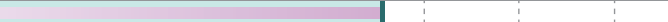
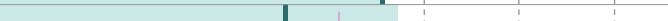

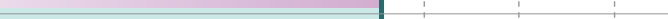
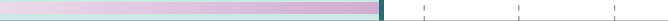




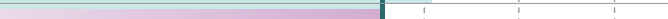
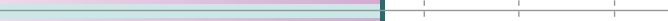

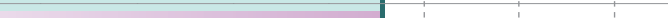
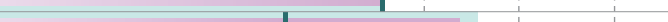
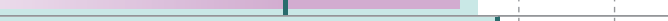

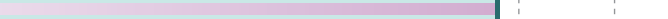
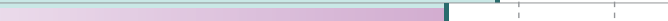


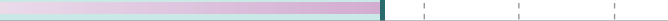



採取される環境試料はその地域の特産だったりするんだよ！



環境試料の採取地点図



環境試料中の放射能

	試料の種類	採取時期	記号	測定結果								単位	
				0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	400		
東通村及び周辺地域	大気浮遊じん	連続		全ベータ放射能									ベクレル/立方メートル
			セシウム -137									ミリベクレル/立方メートル	
	降下物	毎月		セシウム -137									ベクレル/平方メートル
		年間		ストロンチウム-90	※今期は対象外								
				プルトニウム -238	※今期は対象外								
				プルトニウム-239+240	※今期は対象外								
	陸水	4、10月(河川水) 4、7、10、1月(水道水) 7、1月(井戸水)		セシウム -137									ミリベクレル/リットル
			トリチウム									ベクレル/リットル	
	表土	7月		セシウム -137	※今期は対象外								ベクレル/キログラム乾
				プルトニウム -238	※今期は対象外								
				プルトニウム-239+240	※今期は対象外								
	精米	収穫期1回		セシウム -137	※今期は対象外								ベクレル/キログラム生
			ストロンチウム-90	※今期は対象外									
	野菜	収穫期1回 (パレシヨ、ダイコン、 ハクサイ、キャベツ、 アブラナ)		セシウム -137									ベクレル/キログラム生
				ヨウ素 -131									
				ストロンチウム-90									
	牛乳(原乳)	4、7、10、1月		セシウム -137									ベクレル/リットル
				ヨウ素 -131									
				ストロンチウム-90									
	牛肉	1月		セシウム -137	※今期は対象外								ベクレル/キログラム生
			ストロンチウム-90	※今期は対象外									
	牧草	収穫期2回		セシウム -137									ベクレル/キログラム生
ヨウ素 -131													
ストロンチウム-90													
松葉	5、11月		セシウム -137									ベクレル/キログラム生	
			ヨウ素 -131										
			ストロンチウム-90										
海水	4、7、10、1月		セシウム -137									ミリベクレル/リットル	
			トリチウム									ベクレル/リットル	
海底土	7月		セシウム -137	※今期は対象外								ベクレル/キログラム乾	
			プルトニウム -238	※今期は対象外									
			プルトニウム-239+240	※今期は対象外									
海産生物	漁期1回 (ヒラメ、カレイ、 ウスメバル、コナゴ、 アイナメ、ホタテ、アワビ、 コンブ、タコ、ウニ 4、10月(チガイソ) 7、1月(ムササギガイ)		セシウム -137									ベクレル/キログラム生	
			ヨウ素 -131	※今期は対象外									
			ストロンチウム-90										
			プルトニウム -238										
			プルトニウム-239+240										

※1 過去の測定値は、令和5～6年度の数値です。



リサイクル燃料備蓄センターに係る 環境放射線モニタリング結果

令和7年度第1四半期（令和7年4月～6月）の調査結果





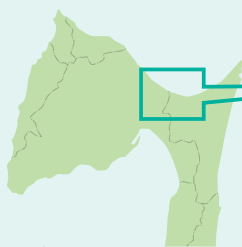
令和7年4月～6月の調査結果は、「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議評価委員会」で審議され、「これまでと同じ水準であった。リサイクル燃料備蓄センターからの影響は認められなかった。」と評価されました。

空間放射線

空間放射線量率

単位：ナノグレイ/時

測定地点		測定結果					
		20	40	60	80	100	120
関根							
							



空間放射線の測定地点及び 環境試料の採取地点図



環境試料中の放射能

試料の種類	採取時期	記号	測定結果	単位
表 土	7月	セシウム -137		ベクレル/キログラム乾
松 葉	5、11月	セシウム -137		ベクレル/キログラム生

グラフの見方は、空間放射線はp.2、環境試料中の放射能はp.3をご覧ください。

モニ太郎の 用語解説

グレイ (Gy)：吸収線量

いろいろな物質に放射線があたるとき、吸収される放射線量を数値に表したものです。

1Gy
(グレイ)

- ＝1,000mGy (ミリグレイ)
- ＝100万μGy (マイクログレイ)
- ＝10億nGy (ナノグレイ)

シーベルト (Sv)：実効線量

放射線による身体への影響を数値に表したものです。私たちは、自然界から年間平均2.4mSv(ミリシーベルト)の放射線を受けています。また、一般の方が、原子力施設等から受ける放射線は、一年間で1mSv以下になるよう厳しく管理されています。

1Sv
(シーベルト)

- ＝1,000mSv (ミリシーベルト)
- ＝100万μSv (マイクロシーベルト)
- ＝10億nSv (ナノシーベルト)



東通原子力発電所 温排水影響調査結果

令和7年度第1四半期（令和7年4月～6月）の調査結果

温排水とは

原子力発電は、火力発電と同じように蒸気の力でタービンを回して発電します。その過程で、蒸気を復水器の中で冷やし体積の小さい水に戻すために、多くの海水が必要です。この蒸気を冷やした海水が、取水したときの水温より少し上昇して再び海に戻されたものが「温排水」です。なお、原子炉の水と海水の配管は分かれていますので、温排水に原子炉内の放射能を含んだ水が混ざることはありません。

青森県と東北電力株式会社は、東通原子力発電所の温排水が、施設前面海域及び周辺海域に与える影響を把握するため、調査を継続しています。ただし、現在は稼働していないため、温排水は排出されていません。

水温・塩分

24調査点において、水温、塩分を測定した結果、水温は11.9～13.1℃、塩分は33.4～33.9の範囲でした。

流 況

2調査点において、流向、流速を測定した結果、流向は北及び南～南南西に向かう流れが卓越しており、流速は30cm/sまでが大部分を占めていました。

卵・稚仔、プランクトン

6調査点において魚類の卵、稚仔の出現状況を調査した結果、単脂球不明卵等8種の卵の出現が確認されました。また、メバル属等14種の稚仔の分布が確認されました。

6調査地点において動物プランクトン及び植物プランクトンの出現状況を調査した結果、主として節足動物等43種及び黄色植物等54種の分布が確認されました。

海藻草類・底生生物

4調査測線において、分布状況を調査した結果、サビ亜科等62種の花藻草類とキンコ科等9種の底生生物が確認されました。

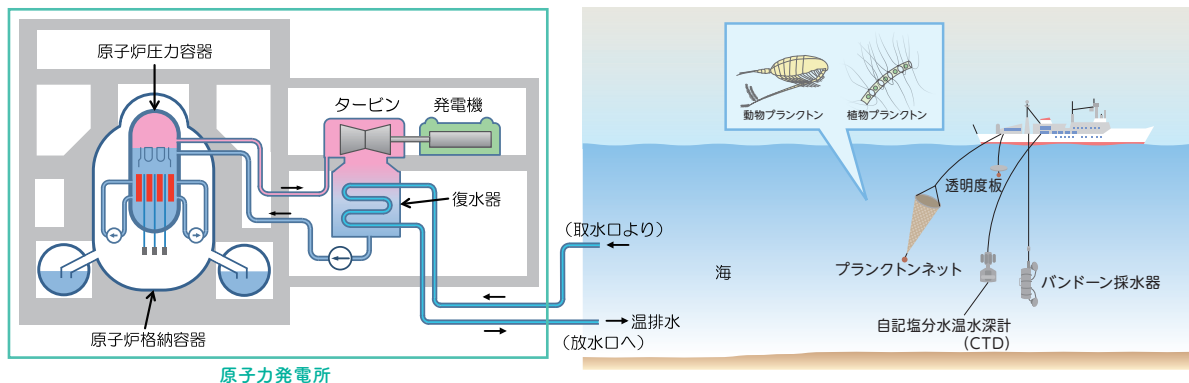
水 質

測定項目	単 位	測定結果
水素イオン濃度(pH)	—	8.0
化学的酸素要求量(COD)	酸性法	mg/L 1.0～2.4
	アルカリ性法	mg/L 0.4～1.1
溶存酸素量(DO)	mg/L	8.7～10.2
透明度	m	11.5～15.0
浮遊物質(SS)	mg/L	定量下限値未満～1
全窒素(T-N)	mg/L	0.09～0.16
全リン(T-P)	mg/L	0.012～0.017

底 質

測定項目	単 位	測定結果
化学的酸素要求量(COD)	mg/g乾泥	0.3～0.6
強熱減量(IL)	%	1.3～2.5
全硫化物(T-S)	mg/g乾泥	定量下限値未満

東通原子力発電所の温排水が施設前面海域及び周辺海域に与える影響調査イメージ図



東通原子力発電所温排水影響調査に関するお問い合わせはこちら

◎青森県農林水産部水産局水産振興課
〒030-8570 青森市長島1-1-1
TEL: 017-722-1111(代)(内4693)
直通: 017-734-9592

◎地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所
〒039-3381 東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10
TEL: 017-755-2155

青森県原子力防災訓練をおこないました

東北電力(株)東通原子力発電所で事故が発生したことを想定し、関係市町村、警察、消防、自衛隊、電力事業者、通信事業者等の参加、地域住民の協力のもと、11月13日(木)に実施しました。

- 原子力防災について理解を深めていただくこと
 - 自然災害と原子力災害の複合災害への対応能力を高めること
 - 原子力災害時における防災関係機関の対応能力を高めること
- を基本方針としました。



住民防護措置

東通村老部地区放射線防護対策施設では、住民受入れ訓練(写真①)や放射性物質放出後の物資搬送・受入手順等の確認、施設内での屋内退避中に体調を崩した方の搬送訓練(写真②)などを実施しました。

東通村体育館では、指定避難所の設営手順の確認(写真③)や避難所運営体験(写真④)、可搬型陽圧防護テントの見学(写真⑤)、衛星通信端末の設置運用訓練(写真⑥)を実施するとともに、住民の方を対象に〇×クイズ(写真⑦)を実施することにより、原子力防災に係る理解を深めていただきました。



PAZ住民避難に係る交通対策

- 警察官等による誘導
- 優先通行道路の設定
- 看板等の活用

により、車両で円滑に避難するための実効性を検証しました。

船舶による住民搬送

陸路が使えない場合に、大湊港から海路で避難することを想定しました。当日は、住民の方の乗船手順を確認したほか、海上自衛隊及び海上保安庁の船舶を見学しました。



原子力防災訓練にご参加くださった皆様、ありがとうございました。



問

原子力施設周辺には、「PAZ」や「UPZ」と呼ばれる地域がある。

答え



発電所から概ね 5km 圏内を「PAZ」と呼び、原子力災害が発生したときには、放射性物質放出前に避難します。発電所から概ね 5km ~ 30km 圏内を「UPZ」と呼び、原子力災害が発生したときには、放射性物質放出前に自宅や公共施設等の屋内にとどまります。

問

屋内退避では、室内にすることが大切であり、窓を開けてもよい。

答え



放射性物質が室内に入り込まないよう、換気扇を止め、扉や窓は閉めましょう。室内循環型のエアコンなら止める必要はありません。

いろいろなものの放射能を測定します！



環境放射線等 モニタリングのしくみ

県では、皆さんの健康と安全を守るため、施設から環境への影響をチェックしています。

環境放射線等モニタリングの様子はこちらでご覧いただけます



リアルタイムでの空間放射線モニタリングはこちら



スマートフォン用サイトだよ



監視測定





エネルギー!! 地元温泉

Vol. 7 東北町

自家源泉が魅力!

「小川原湖交流センター宝湖館」&「道の駅おがわら湖」



サウナや水風呂も楽しめるよ

モニ太郎の
ゆったり〜
グルメ

泉質 アルカリ性単純温泉
効能 神経痛、筋肉痛、冷え性、疲労回復など
色

浴槽のお湯は少し褐色だがコップでは無色透明



旨味がぎゅっと凝縮されたしじみラーメン。



📍 小川原湖交流センター宝湖館
🕒 9:00~20:00
🗓 毎週水曜日(祝日の場合は、木曜日)、12月28日~翌年1月4日
☎ 0176-56-3820
📍 青森県上北郡東北町大字上野字南谷地131
💰 中学生以上330円、小学生170円、小学生未満無料



開放感ある明るい室内プールは25mプールと流れるプールがあります。



新鮮な地元野菜がずらりと並びます。



「しじみ〜湯」で
手も足も
ぽっかぽか

東北町の「小川原湖交流センター宝湖館」は、天然温泉と屋内プール、トレーニングゾーンなどを兼ね備えた複合施設。隣接する「道の駅おがわら湖」でも、源泉かけ流しの足湯や手湯を楽しめます。足の角質をとってくれるドクターフィッシュもいますよ。また、直売所では小川原湖産しじみや旬の野菜など、魅力的な地場産品の買い物を楽しめます。温泉に浸かり、お腹がすいたら館内のレストラン「ポロトピア」へ。上品な魚介の旨み特徴の、小川原湖産しじみラーメンを堪能しましょう。



せっせと角質を食べるドクターフィッシュ。

📍 道の駅おがわら湖
🕒 8:30~18:00(4~9月)、9:00~17:30(10~3月)
🗓 年末年始(12月30日は時短営業、12月31日~1月2日休館)
📍 青森県上北郡東北町大字上野字南谷地122

かわいいね



モニタリングに関するお問合せはこちら

◎青森県危機管理局原子力安全対策課

〒030-8570 青森市長島1-1-1
TEL: 017-734-9252・017-734-9253

◎青森県原子力センター青森市駐在

〒030-8566 青森市東造道1-1-1(青森県衛生研究所内)
TEL: 017-736-5417

◎青森県原子力センター

〒039-3215 六ヶ所村大字倉内字笹崎400-1
TEL: 0175-74-2251

◎青森県原子力センター東通村駐在

〒039-4292 東通村大字砂子又字沢内5-34(東通村役場内)
TEL: 0175-33-2249

◎編集・発行

青森県危機管理局原子力安全対策課
発行年月日 令和7年12月19日

このパンフレットは、広報・調査等交付金により作成したものです。61,000部作成し、経費(制作・印刷・配布)は、1部あたり約48円です。



この冊子は、環境にやさしい「水なし印刷」「植物インキ」を使用しています。

リアルタイムでの
空間放射線
モニタリングは
こちらから



バックナンバーは
こちらから

